

第16回「看護職賠償責任保険制度」研修会

医療機関における転倒・転落を防止する ～転倒・転落を多角的視点で捉え防止する～

日 時 2019年1月25日(金) 10:00～16:30(開場9:30)

医療機関における転倒・転落を効果的に防止するため、現状の転倒・転落の事故事例の紹介、アセスメント・評価・対策の具体的な方法を解説し、医療現場での事例をもとにその有効性と課題についてミニワークを含めて検討します。

また、転倒・転落については、薬剤の影響も報告されていることから、特に注意が必要な薬剤についても講義します。

さらに転倒・転落事故の法的責任について説明し、事故発生時の記録で必要な要素を事例に基づいて講義します。これらの多角的な視点から転倒・転落の防止に向けた自施設でできる対策について学びます。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム概要

* 当日の進行状況により、内容が一部変更になる場合があります

時 間	内 容
10:00～12:00	○基調講演 帝京科学大学医療科学部看護学科 教授 泉キヨ子氏 医療機関における転倒・転落事故について、事故傾向・発生要因・事故防止対策について講演する ○講義1 公益財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院 診療技術部長 大谷道輝氏 薬剤の専門家から見た転倒・転落における薬剤の影響を、評価・対策する
12:00～13:00	昼 食
13:00～16:30	○講義2 武蔵野赤十字病院 医療安全管理者 黒川美知代氏 医療安全管理者から見た医療機関の取り組み報告 転倒・転落の防止対策について、療養環境整備の視点から(ミニワーク含む) ○講義3 荒井東京法律事務所 弁護士 三井睦貴氏 転倒・転落における法的責任について ○その他 看護職賠償責任保険がなぜ必要なのか?

会 場 TKP田町カンファレンスセンター 2階会議室

対 象 者 日本看護協会会員 80名(参加費無料・先着順)

問 合 せ 先 公益社団法人日本看護協会 管理部業務1課
TEL: 03-5778-8824 受付時間 平日10:00～17:00(土・日・祝日休業)



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

第16回「看護職賠償責任保険制度」研修会

申込期間 2018年11月15日(木)～12月25日(火) 先着順80名
 ※1施設あたり上限3名とさせていただきます

申込方法

①メールでのお申し込み
 F A X 申込書の①～⑥をメールにご記入の上、送信してください
 宛先 **baiseki@nurse.or.jp**
 メール件名 「第16回研修会参加申込」

②F A Xでのお申し込み
 以下の申込書にご記入の上、送信してください

参加決定 参加決定通知は、参加証の発送をもって代えさせていただきます
 参加証は当日受付にてご提示ください

交通のご案内

〒108-0014 東京都港区芝5-29-14
 田町日エビル2階

■JR山手線・京浜東北線「田町」駅下車
 三田口(西口)より徒歩5分

※お越しになる際は、公共交通機関をご利用ください



F A X 申込書 (太枠内にご記入のうえ、ご送信ください) **03-5778-5601**

第16回「看護職賠償責任保険制度」研修会(2019年1月25日)参加申込	
フリガナ	
①氏名	
②住所 〒	
都道府県	市区町村
③連絡先(TEL) () —	
④JNA会員番号(8桁) ※右づめでご記入ください	
⑤施設名	
⑥職種(○をお付けください) 保健師 ・ 助産師 ・ 看護師 ・ 准看護師	

【個人情報の取扱】申込に際して入手した個人情報は、研修会の実施に関する作業のみを目的として使用いたします。
 個人情報は契約に基づく委託先を除いて、第三者には提供いたしません。